

第2回

Kagoshima University
Symposium for infection control

鹿児島大学感染症制御 のためのシンポジウム

—鹿児島大学先進的感染制御研究センター設置に向けて—

平成29年

1月23日

17:00~19:00

鹿児島大学 鶴陵会館 中ホール

一般講演

1) 抗体特異的修飾法を使った 革新的抗体医薬品の創製に向けて

鹿児島大学大学院理工学研究科理学系 教授 伊東 祐二 先生

2) HIC は HTLV-1 Tax および HBZ と相互作用する 宿主タンパク質である

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科附属難治ウイルス病態制御研究センター

分子ウイルス感染研究分野 准教授 草野 秀一 先生

3) 重症熱性血小板減少症候群ウイルス (SFTSV) に対する 抗ウイルスアッセイ系の構築と有効な薬剤の同定

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科附属難治ウイルス病態制御研究センター

抗ウイルス化学療法研究分野 教授 馬場 昌範 先生

特別講演 1

新規感染動物モデル・ツパイの開発

鹿児島大学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター センター長 小原 恭子 先生

特別講演 2

中国福建省で HTLV-1 関連疾患を探る中日共同研究

廈門大学医学院基礎医学部病理学 主任教授 邢 惠琴 先生

■主 催 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科附属難治ウイルス病態制御研究センター

■共 催 鹿児島大学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター

■問い合わせ先 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科附属難治ウイルス病態制御研究センター tel. 099-275-5946